

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	24040	
事業名	地域公共交通利用環境改善費						
評価担当課	所 属	政)総合交通計 都市交通課			電話番号	011-211-2492	
施策名	建物や道路などのバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入が						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	バリアフリー対応のノンステップバスやユニバーサルデザイン(UD)タクシーの導入を促進することで、公共交通の利便性向上を図る必要がある。					
	事業内容(何を実施し)	①ノンステップバス導入補助 高齢者や障がい者等、誰もが利用しやすい構造のノンステップバスを導入する乗合バス事業者等に対して導入経費の一部を補助する。(1台当たり700千円) ②UDタクシー導入補助 車椅子利用者に限らず、高齢者、妊産婦、ベビーカー使用者等、誰もが利用しやすい構造のユニバーサルデザインタクシーの普及促進を図るため、タクシー事業者の購入費用に対して補助金を交付する(1台当たり300千円)。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	公共交通の利便性向上に向けた取組を推進し、市民にとって利用しやすい公共交通ネットワークを確保するため。					
	他都市の状況	全ての政令指定都市において「バリアフリー基本構想」が策定されており、交通施設等のバリアフリー化を推進している。 ノンステップバスは、仙台市や横浜市、福岡市等で補助制度導入済み。 UDタクシーは、横浜市や名古屋市、福岡市等で補助制度導入済み。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外					
	令和4年度決算額	23,800 千円	うち特定財源	300 千円	正規職員業務量	1.7 人	工
令和5年度予算額	37,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.7 人	工	
令和5年度決算額	37,000 千円	うち特定財源	150 千円	正規職員業務量	1.7 人	工	
令和6年度予算額	37,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.7 人	工	
指標	アウトプット活動指標1	ノンステップバスの導入率				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		45.80%	48.40%	48.10%	51.40%	56.10%	60.80%
	↓						
	アウトカム成果指標1	SAPICA運用枚数(累計)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		—	—				
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2	UDタクシーの市内導入台数(累計)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		844台	944台	1,001台	1,044台	1,144台	1,244台
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
令和4年度実績		令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	UDタクシーにおいては、国が認定レベル準1の追加したことに伴い、本市においても認定レベル準1の補助金の額を設定した。						
来年度以降の方向性	引き続きノンステップバス及びUDタクシーの導入に対して補助金の交付を行う。						